

神戸市水道局 PRESENTS

震災イベント

子や孫に語り継ぐ 阪神・淡路大震災の“水”の記憶 2018

— 震災から23年。あのとき、神戸で何が起こっていたのか。
当時の「水」にまつわる記憶を体験し、考えてみましょう。 —

参加費・入館料

無料

日時 平成30年 **1月21日**[日]

12:30 ~ 16:00

場所 神戸市水の科学博物館

イベント いざ、地下50mへ!!

要予約

だいようりょうそうすいかん たてこうけんがくかい

◆ **大容量送水管・立坑見学会**



グッド
デザイン賞
2017受賞
大容量送水管
「断層用鋼管」



大容量送水管が見られる貴重な機会です!

その他のイベント

- ◆ 津波体験
- ◆ 水の記憶
QAクイズ&体験談
- ◆ 水くみ体験
- ◆ 「神戸市水道局の
100日間」ビデオ上映
- ◆ 被災管等の展示

など

【事前予約について】(大容量送水管の見学は定員150名のため、**事前予約をお願いします。**)
平成30年1月10日(水)までに電話で下記までお申し込みください。

■ご予約・イベント内容のお問い合わせ■

市イベント案内・申込センター 電話：078-333-3372 (受付：9時~21時) ※年中無休

2018

こまごかたつ
子や孫に語り継ぐ

ほんしん あわじだいしんさい

阪神・淡路大震災の“水”の記憶

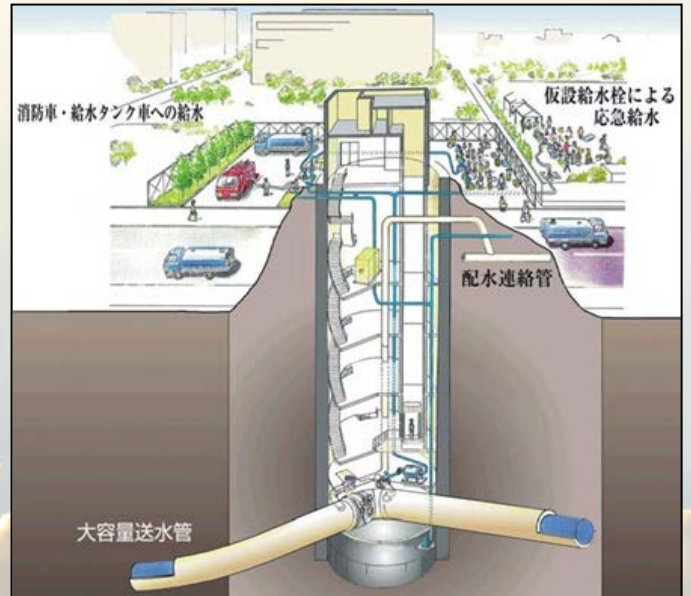
みず

きおく

■ 大容量送水管とは…!?

市街地の地下50mの深さに、耐震性と水を貯める能力を兼ね備えた水道管です。阪神・淡路大震災での教訓を踏まえ20年もの歳月をかけて整備を行い、災害時には応急給水や早期の復旧が可能となっています。

めったにない見学の機会ですので、ぜひ、ご参加ください。(要予約)



〔 口径：2,400mm 長さ：12.8km (芦屋市境～奥平野浄水場) 送水能力：1日最大 40 万 m³ 貯留水量：59,000 m³ (災害時に使える水の量 12 日分) 〕

大容量送水管・立坑の見学について

平成30年1月10日(水)までに電話で下記までお申し込みください。

■市イベント案内・申込センター 電話：078-333-3372 (受付：9時～21時) 年中無休

ご注意事項 見学ルートは平常時一般開放しておりません。恐れ入りますが、事故防止のため下記事項にご注意下さい。

- ・ハイヒールやサンダルの方は立坑見学にご参加いただけません。歩きやすい靴でお越しください
- ・立坑は自力で歩行可能な方のみお立入りいただけます。乳幼児をお連れの方はご遠慮ください。

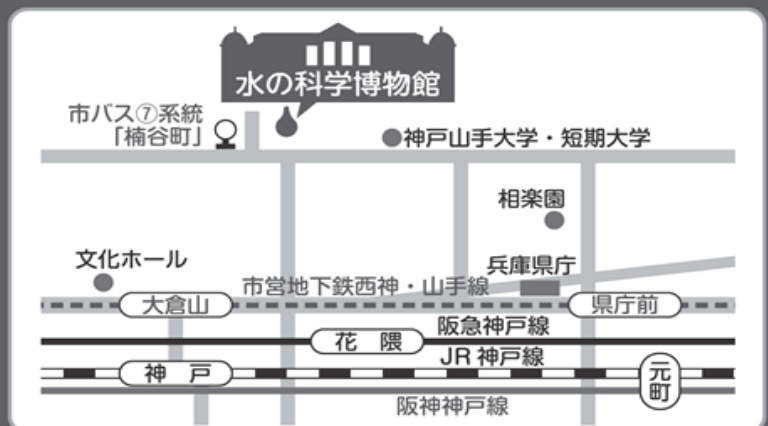


神戸市
水の科学博物館
KOBE WATER SCIENCE MUSEUM

【住所】〒652-0004 神戸市兵庫区楠谷町 37-1

【交通機関】

- ・JR三ノ宮、または神戸駅、阪急・阪神三宮駅から市バス7系統「楠谷町」下車北へすぐ
- ・市営地下鉄「県庁前駅」または「大倉山駅」から徒歩 15 分



※一般駐車場はございません。公共交通機関をご利用ください。

■ イベント主催者 ■ 神戸市水道局計画調整課 電話：078-322-0236